



## 24人が入塾し

新たな一步を踏み出しました！

6月16日（金）、知多市市民活動センターにて、第2期ちた未来塾入塾式を開催しました。今年度は高校生9人、大学生11人、社会人5人 計24人が塾生として新たな一步を踏み出しました。また、昨年度ちた未来塾で学んだ1期生5人が応援に駆けつけてくれました。



グループワークの様子

冒頭に塾長の吉村輝彦(日本福祉大学国際福祉開発学部教授)より、「これから未来塾で大切にしたいこと」についてお話がありました。～D.J クランボルトによると、キャリアの約8割は予想しない偶発的なことによって決まる。この偶然を必然とするならば、偶発性は計画できる。これを「計画的偶発性理論」という。これを起こすための5つのキーが①好奇心 ②持続性 ③達観性 ④柔軟性 ⑤冒険心です。これらを大切にしながら学んでいってほしいです。ちた未来塾の役割は「出会い」と「機会」を提供することです。まずはここに来た

ことが大きな一步になると思います。

ワークショップで自分と相手の共通項を見つけよう！

質問力が鍵！

仲間づくりの第一歩として、自分と相手の共通項を探すワークショップを行いました。それぞれ自己紹介をする中で、「共通の関心事がある」、「同じ大学の在学・卒業」、「同じ地元出身」等、様々な共通項が見つかりました。また、「なぜちた未来塾に参加したのか」という問いについては、「たくさんの人と出会い、自分の可能性を広げたい」、「コミュニケーション力、プレゼン力を身に付けたい」、「地域のために何かしたい」等の共通項が見つかりました。

クロージングで感想

今後の期待を発表

最後に全員で円になり、一日を通じて思ったこと、感じたことを一人ずつ発表しました。「最初は緊張したけど、アットホームな雰囲気楽しめた」、「個性的なメンバーが揃っていて今後の展開が楽しみ」

「もっとみんなのことを知りたい」等の声がありました。



クロージングの様子